

市議会だより



「ビーズ刺繍(煌めきの花)」
吉成 亀代子 さん(栄町)

平成30年 12月定例月議会

あんない

12月定例月議会	P2～P3
討論(議案等に対する意見)	P4～P7
一般質問(個人18名)	P8～P17
委員会行政視察	P18～P19
議会報告会	P20～P21
議会の活動状況	P22

表紙写真・絵画募集中!

次回の締切は2月28日(木)です。

編集 広報広聴特別委員会
発行 豊明市議会事務局(0562-92-1121)

12月定例月議会議案等の審議結果

報告及び全会一致で可決した議案等

議案等番号	件名	議案等番号	件名
議案78	人権擁護委員候補者の推薦	議案93	平成30年度豊明市介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案79	人権擁護委員候補者の推薦	議案94	平成30年度豊明市水上太陽光発電事業特別会計補正予算(第1号)
議案80	豊明市立学校条例の一部改正	議案95	豊明市職員の給与に関する条例の一部改正
議案81	豊明市老人福祉センターの指定管理者の指定	議案96	豊明市立学校条例の一部改正
議案82	豊明市福祉体育館、体育施設等及び豊明文化広場の指定管理者の指定	議案97	豊明市立学校条例の一部改正
議案84	豊明市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	報告13	専決処分事項の報告（工事請負変更契約の専決処分）
議案85	豊明市体育施設条例の一部改正	報告14	専決処分事項の報告（損害賠償の額の専決処分）
議案86	豊明市母子・父子家庭医療費支給条例の一部改正	報告15	専決処分事項の報告（損害賠償の額の専決処分）
議案88	平成30年度豊明市一般会計補正予算（第5号）	決議案2	議案第88号 平成30年度豊明市一般会計補正予算（第5号）に対する附帯決議
議案89	平成30年度豊明市一般会計補正予算（第6号）	意見書案4	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書
議案90	平成30年度豊明市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	意見書案5	国の私学助成の拡充に関する意見書
議案91	平成30年度豊明市下水道事業特別会計補正予算（第1号）		議員派遣の件
議案92	平成30年度豊明市農村集落家庭排水施設特別会計補正予算（第1号）	陳情12	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情
		陳情13	国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情

全会一致でない議案等の賛否

○：賛成 ×：反対 趣：趣旨採択

議案等番号	会派名 議員名 件名	新風とよあけ				ひまわり				清澄			公明党市議団	市政改革の会		新緑会		郷右近修	杉浦光男		
		富永秀一	後藤学	宮本英彦	ふじえ真理子	近藤善人	鶴飼貞雄	毛受明宏	近藤郁子	三浦桂司	清水義昭	近藤ひろひで	村山金敏	近藤千鶴	一色美智子	早川直彦	山盛さちえ			蟹井智行	月岡修一
		件名																			
議案83	工場立地法に基づく豊明市準則を定める条例の制定	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×		
議案87	豊明市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×		
請願2	「核兵器禁止条約」に署名・批准を求める意見書採択に関する請願	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○		
請願3	「所得税法第56条の廃止を求める国への意見書」の提出を求める請願	趣	趣	×	趣	趣	×	×	×	×	×	×	×	×	趣	趣	×	×	○		
請願4	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願	趣	趣	趣	趣	趣	×	×	×	×	×	×	×	×	趣	趣	×	×	○		
請願5	介護保険制度の改善を求める請願	趣	趣	趣	趣	趣	×	×	×	×	×	×	×	×	趣	趣	×	×	○		
請願6	75歳以上の医療費患者負担2割引き上げをはじめ、これ以上の医療費患者負担増の計画中止を求める請願	趣	趣	趣	趣	趣	×	×	×	×	×	×	×	×	趣	趣	×	×	○		
請願7	国民健康保険の国庫負担を抜本的に引き上げ、十分な保険者支援を行うことを求める請願	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○		
請願8	18歳年度末までの医療費無料制度創設を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
請願9	若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願	趣	趣	趣	趣	趣	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○		
請願10	障害者・児の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める請願	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○		
請願11	福祉医療制度を守り、拡充を求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
請願12	市町村または愛知県の国民健康保険に事業費補助を求める請願	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○		
陳情8	国に対して「待機児童と保育士不足解消のための実効性ある対策を求める意見書」の提出を求める陳情	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○		
陳情9	国に対して「放課後児童支援員等の処遇改善事業に係る事務等の簡素化等を求める意見書」の提出を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
陳情10	国に対して「学童保育指導員の資格と配置基準の堅持を求める意見書」の提出を求める陳情	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		
陳情11	私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情	趣	×	趣	趣	×	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	趣	×	×	趣	趣	×		

※ 陳情8～陳情10は採択について採決した結果であり、×の議員は趣旨採択又は不採択の意思表示はしていません。
陳情11は趣旨採択について採決した結果であり、×の議員は採択又は不採択の意思表示はしていません。

12月定例月議会

12月定例月議会は、平成30年11月29日から12月21日までの23日間にわたり開催し、議案20件、請願11件、陳情6件、意見書案2件などを審議しました。

人事案件

◎人権擁護委員候補者の推薦

任期満了（3月31日）に伴い、次の方々を再び推薦することに決定しました。

緒方 誠子（任期は3年）
青木 廣康（新栄町）
（前後町）

請願

◎「核兵器禁止条約」に

署名・批准を求める意見書採択に関する請願
平成30年12月21日
不採択

◎「所得税法第56条の廃止を求める国への意見書」の提出を求める請願
平成30年12月21日
不採択

◎介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願
平成30年12月21日
不採択

◎介護保険制度の改善を求める請願
平成30年12月21日
不採択

◎75歳以上の医療費患者負担2割引き上げをはじめ、これ以上の医療費患者負担増の計画中止を求める請願
平成30年12月21日
不採択

◎国民健康保険の国庫負担を抜本的に引き上げ、十分な保険者支援を行うことを求める請願
平成30年12月21日
不採択

◎18歳年度末までの医療費無料制度創設を求める請願
平成30年12月21日
不採択

◎若い人も高齢者も安心できる年金制度を求める請願
平成30年12月21日
不採択

◎障害者・児の生きる基盤となる「暮らしの場」の早急な整備を求める請願
平成30年12月21日
不採択

◎福祉医療制度を守り、拡充を求める請願
平成30年12月21日
不採択

◎市町村または愛知県の国民健康保険に事業費補助を求める請願
平成30年12月21日
不採択

陳情

◎国に対して「待機児童と保育士不足解消のための実効性ある対策を求める意見書」の提出を求める陳情
平成30年12月21日
不採択

◎国に対して「放課後児童支援員等の処遇改善事業に係る事務等の簡素化等を求める意見書」の提出を求める陳情
平成30年12月21日
不採択

◎国に対して「学童保育指導員の資格と配置基準の堅持を求める意見書」の提出を求める陳情
平成30年12月21日
不採択

情

平成30年12月21日
不採択

◎私立高校生の父母負担を軽減し、学費の公私格差を是正するために市町村独自の授業料助成の拡充を求める陳情
平成30年12月21日
趣旨採択

◎愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情
平成30年12月21日
採択

◎国の私学助成の拡充に関する意見書の提出を求める陳情
平成30年12月21日
採択



議案等に対する

討 論

（12月定例月議会の最終日に各会派等の意見を代表して賛成・反対討論を行いました。）

◆新風とよあけ◆

一般会計補正予算（第6号）と 市立二村台小学校新設に賛成

▼債務負担行為補正のうち、福祉体育館及び体育施設等にかかる指定管理者の指定3億5380万円については、現指定管理者の継続ですが、過去5年間の契約実績より1100万円ほど増額になっています。民間による経営力によってコストを抑えてもらうのが指定管理者導入の目的のひとつですので、新しい出費はともかく、人件費など経常経費の自然増などは利用者増による収益増の中で吸収しないと、直営と変わらないことになってしまいます。業者ペースにならないようしっかりと交渉し、コスト増にならないよう努力を求めます。

▼同じく債務負担行為補正、老人福祉センターに係る指定管理者の指定5100万円については、豊明で長年培われてきた地域密着の豊明市社会福祉協議会が指定管理者となります。

介護予防に関する新たな取り組み、また高齢者の多様な趣味などで集う拠点として、今まで以上に充実した施設になることを期待します。

▼教育費、新設校開設事業885万6000円です。設計にあたっては、子どもたちそして教職員が最良の状態で学校生活を送れる施設になることを期待します。

また、工事期間中については、子どもたち、教職員の安全を第一に進めていただきたいと思います。

◆ひまわり◆

老人福祉センターの指定管理、 一般会計補正予算第6号に賛成

老人福祉センターの指定管理では、福祉体育館とセットにしても民間では利益が出にくい施設であることが今回の参加業者数から読み取れ、社会福祉協議会が内部検討をして手を挙げていただき決定に至りました。老人福祉センターは、らくらすの送迎や老人クラブの活動拠点となる高齢者利用施設で、普段から地域の主たる福祉団体と関係が深い社会福祉協議会に管理していただくことが適切であると考えます。

老人福祉センターの指定管理では、福祉体育館とセットにしても民間では利益が出にくい施設であることが今回の参加業者数から読み取れ、社会福祉協議会が内部検討をして手を挙げていただき決定に至りました。老人福祉センターは、らくらすの送迎や老人クラブの活動拠点となる高齢者利用施設で、普段から地域の主たる福祉団体と関係が深い社会福祉協議会に管理していただくことが適切であると考えます。

一般会計補正予算（第6号）では、間米南部土地地区画整事業において初めての業務代行方式が取り入れられ、今後は最大の難関である利害関係者の調整が待ち構えています。

◆清澄◆

平成30年度豊明市一般会計補正予算（第6号）に賛成

歳入歳出にそれぞれ約12億8千万円を追加する補正予算であるが、その多くは扶助費の見込み増および基金積立によるものであった。

それ以外では、債務負担行為の「循環バス運行負担事業」および歳出の「巡回バス設備維持管理等負担金」によるひまわりバス関連で、2019年度に向けた新たな路線ダイヤがほぼ確定され、朝・晩の通勤通学時間帯にも運行されるとのこと、利便性が向上すると思われる。新路線、ダイヤについては、より多くの市民の皆様に、確実に伝わるようしっかりと周知をお願いしたい。

災害対策助成金においては、避難所となってい

る市内中学校に各1基ずつの計3基、移動式の赤ちゃん駅を配備することであったが、乳幼児がいる世帯等は避難生活の苦痛が相当に和らぐこととなる。今後、小学校等の各避難所にも順に配備していただくことを要望することにも、避難所開設時や防災訓練だけでなく、育児や子育ての集まりなどでの活用を検討していただきたい。

小学校のブロック塀の撤去については、大阪北部地震直後すぐに調査をし、このたび撤去に至ったことについては、教育部門が多忙の中でのことであり評価する。今後、児童、生徒へ、より良い教育環境を整備していただくことを願う。

◆公明党市議団◆

議案第89号 一般会計補正予算について賛成

この度の補正予算は年度をわたったの予算準備繰越明許費や多くの債務負担行為が提案されました。市長のリーダーシップのもと、事業の効果的な執行と柔軟な対応に取り組んでいるものと理解します。

債務負担行為では、3件の指定管理者制度の更新、放課後子ども教室も合わせると4つの複数年の事業が提案されたと理解します。

本質的な目的であるサービス向上を必ず実現してください。

寄附金による事業の展開、教育現場の図書購入、外国籍児童への手当て、また提案させていただいておりました「赤ちゃん駅」が市内3中学校の避

難所に配備されます。中学校以外の避難所にも順次配備していただきますように、イベント等での貸し出しの周知、徹底もお願いいたします。

市民への安心感を、多くの市民に伝えてまいります。

公の責任をしっかりと果たし、強い責任と努力をこれからも重ねて、市民の幸せが拡大することを目指してまいります。

住民の福祉の向上、安全で安心な住みやすい魅力あるまちを目指した補正予算については、厳しい財政状況の下、緊急やむを得ないことを考慮し、真に必要なものであると判断し賛成いたします。

◆市政改革の会◆

エアコン関連事業に苦言を呈し賛成
市民軽視の緑地率緩和に反対

一般会計補正予算（エア
コン設置費）について

小学校のエアコン設置
費用は9月議会の説明で、
エアコン本体とキュービ
クル合わせて1億〜1億
5千万円であったが、今
議会にキュービクルだけ
で3億5千万円とする議
案が出され、総事業費は
約5億円に跳ね上がった。

教育長からの謝罪の言
葉はあったが、設計書の
納品は2週間後で内訳が
わからず、来年夏の設置
に間に合うす必要もあり、
賛否の判断に苦慮した。

可決後に出された全議
員連署の附帯決議に、本
来であれば慎重審議が必
要であり即決できるもの
でないと言われているこ
との重みを受けとめ深く
反省しなければならない。

工場敷地内の緑地面積率
の緩和について

企業誘致を推進するた
め、3種類の工業団地な
どの敷地内の緑地率が太
きく緩和される。

民家から離れた工業団
地は住民への影響はなく、
緩和により有効活用でき
る面積が増え、市内への
企業誘致に有効であるこ
とは評価するが、住・工
が混在する準工業地域の
緩和は、もっと慎重にす
べきである。

緑地帯は、地域の環境
に調和するために設置す
るものであり、緩和によ
り、将来、環境悪化の不
安をかかえることになる。
市内企業への調査はし
たが、準工業地域の住民
の意見を聴取してから緩
和率を決めるべきである。

◆新緑会◆

豊明市立学校条例の一部改正に賛成、
「核兵器禁止条約」に署名・批准を求
める意見書採択に関する請願に反対

多くの市民にとって、
唐竹小学校も双峰小学校
も非常になじみの深い学
校で、その二つの学校が
なくなってしまうという
ことに複雑な思いがあり
ます。しかし、学校が統
合され、新しく二村台小
学校として生まれ変わり、
市内で一番よい、誰もが
通いたくなる学校になる
ということが楽しみでも
あります。

ただし、この地域には
外国籍児童が多いという
特徴があり、その対応に
心配な面があります。

この不安解消のために、
二村台小学校には外国籍
児童の指導ができる先生
を多めに配置していただ
きたいことを要望して、
豊明市立学校条例の一部
改正に賛成します。

請願第2号「核兵器禁
止条約」に署名・批准を
求める意見書採択に関す
る請願に反対させていた
だきます。

日本政府は唯一の被爆
国として核軍縮・不拡散
に積極的に取り組んでき
ています。しかし、一方
では核兵器禁止条約につ
いては、核保有国の賛同
が得られていません。こ
うした現状を踏まえ日本
政府は条約への参加に対
して慎重な立場をとらざ
るを得ないものと理解を
いたしています。一日も
早く世界中の平和を求め
ている一人の人間ではあ
りますが、現時点での判
断は「核兵器禁止条約に
署名・批准を求める意見
書」には不採択の立場と
させていただきます。

◆日本共産党◆

老人福祉センターの指定管理者の指
定に賛成、工場立地法に基づく豊明
市準則を定める条例の制定に反対

老人福祉センターの指
定管理については現在の
事業者に対し、撤退を検
討しているなら事前に市
への報告や相談があつて
しかるべきで、採算が出
ない事業、ただ土壇場で切
り離すのは無責任ではな
いかと思う。公共施設の
指定管理を見直し、直営
に戻していく機会にして
いただきたい。ただ、高
齢者に期待されている事
業なので、社会福祉協議
会が担うということは、

事業の性質上、理にかな
った面もある。新たに職
員を確保するなどの体制
づくりにも指導と援助
をしてほしいと考え賛成。
工場立地法に基づく豊
明市準則を定める条例の
制定は、緑地の割合を低
い数値に設定するもので、
雨水が浸透する未舗装の
地面が減って対象区域の
保水力が低下する可能性
があり反対。

議会日誌

10月

15日〜17日 健康福祉委員会
行政視察（笠岡市・今
治市・善通寺市）
16日 北海道士別市議会議員
行政視察来訪
みよし市議会議員行政
視察来訪
17日〜19日 総務委員会行政
視察（高松市・西予市・
別府市）
19日 山口県防府市議会議員
行政視察来訪
22日 広報広聴特別委員会
神奈川県藤沢市議会議
員行政視察来訪
23日 会派会議
全員協議会
24日〜26日 建設文教委員会
行政視察（日野市・米
沢市・小金井市）
29日 岡山県井原市議会議員
行政視察来訪
30日 福岡県中間市議会議員
行政視察来訪
31日 正副委員長会

11月

1日 岐阜県下呂市議会議員
行政視察来訪
5日〜6日 尾三消防組合議
会行政視察
6日 岡山県備前市議会議員
行政視察来訪
8日 正副委員長会
9日 愛知県競馬組合議会行
政視察
13日 議会運営委員会
16日 東京都練馬区議会議員
行政視察来訪
17日 議会報告会
20日 豊明市議会議会改革推
進協議会
22日 豊ヶ岡学園との親善ス
ポーツ交流会
22日 全員協議会
議会運営委員会
会派会議
26日 議会運営委員会
29日〜12月21日 12月定例会
議会
29日 議会運営委員会
全員協議会
会派会議
12月
6日 議会運営委員会
正副委員長会
10日 広報広聴特別委員協議

1月

17日 豊明市議会議会改革推
進協議会
18日 広報広聴特別委員協議
会
21日 議会運営委員会
全員協議会
25日 愛知県競馬組合議会定
例会
26日 尾三消防組合議会定例
会
愛知中部水道企業団議
会定例会
8日 広報広聴特別委員協議
会
15日 広報広聴特別委員協議
会

表紙写真・絵画・イラスト募集！

とよあけ市議会だよりの表紙を飾る写真・絵画・イラストを募集しています。

宛 先：〒470-1195 豊明市新田町子持松1番地1
豊明市議会事務局 議会だより表紙作品募集係
メール：gikai@city.toyoake.lg.jp
※詳しくは豊明市議会のホームページをご覧ください。
次回5月1日号の募集締切は2月28日（木）です。



一般質問

豊明市小規模企業振興基本条例について 道路維持と河川維持について

毛受 明宏 議員



豊明市小規模企業振興
基本条例

問 制定後取り組みは。

答 ①企業向けに市の助成制度や商工会の事業者支援事業の内容をパンフレットにまとめている。

②企業訪問を行って企業の活動状況や課題を聞いて行政として施策を講じる参考とする。新たな工場立地や店舗等の水回り等の設備投資に係る補助制度のほか、合同企業説明会や社宅整備に係る補助制度を展開している。

問 今後の課題について

答 企業の人材定着を目的とする人材定着支援事業を12月議会に上程している。内容的には市内の中小企業が抱える問題として人材育成、就業者の定着。市内産業が元気でないと市としても、市民の暮らしを守るという観点から非常に難しい状態で、産業の活性化は欠かせない施策と考える。

道路維持と河川維持

問 区画線の状況確認は。

答 特に通学路関係はなるべく早い時期に引き直しを考えた。情報をいただければ考えていく。

問 歩行者への水はね・泥はね運転は誰の責任になるか。そのような路面の水溜まり対処と、県道の場合の県への伝達は。

答 道路交通法上、運転者の責任。県へ現状の報告と要望をしている。暫く時間をいただきたい。



自動車事故にもつながりかねない路面水溜まり

問 河川の除草範囲は。

答 基本的には法面と天端。見苦しいところがあれば個別に相談する。

一般質問

行政のいろいろな問題や施策に対する考え方について18名の議員が質問に立ちました。その内容については次のとおりです。（文責は各議員にあります。）

一般質問

☆ひとり親家庭応援貸付金制度の創設を ☆若い世代への情報発信の手立てについて ☆紙おむつのリサイクル化に向けて

ふじえ 真理子 議員



問 児童扶養手当（現在、年3回支給）の対象者が希望すれば、手当を毎月受け取ることも選択肢として可能となる「ひとり親応援貸付金制度」（無利子）を導入する考えは。

答 国の制度と違う、豊明でカスタマイズされた制度を設けていくと、職員の負担も重くなってくる。現時点では積極的に導入する予定はない。

若い世代への情報発信の手立てについて

問 健診記録や月齢に応じた予防接種等のお知らせを自動配信できる「母子健康手帳アプリ」の導入を。

答 費用対効果など各市町の状況を参考に研究はしていきたい。



問 地域別ごみカレンダー機能、分別検索などの情報が直接届く「ごみ分別アプリ」の導入を。

答 検討は始めている。選挙公報の市ホームページに掲載の検討結果は。

問 焼却処理されている使用済み紙おむつ。今後、大人用の紙おむつの消費量が増加するが、資源循環型社会を推進していくため、本市はどのような対策を講じていくのか。

答 紙おむつリサイクルは一部の自治体でしか実施していない。ガイドラインを検討中の国の動向を見ながら将来的には考えなくてはならない。

問 百年大計で市民・行政・企業がごみ資源化に向かっていくことが重要。関係機関や民間等と連携し、本市が先駆けとなり、全国発信していくまちなってほしい。

答 いろいろなコスト面も考えながら、ごみ減量について考えていきたい。



一般質問

この三年半の豊明市政を振り返り 小浮市長に質問いたします

村山 金敏 議員



問 市長がこの3年半に取り組んできた事業の実績についてと、実績を踏まえ、課題として挙がつたものについて質問する。

答 多くの事業に着手してきたが、第5次総合計画の中で掲げるまちの未来像、みんなでつなぐしあわせのまちを実現するものである。この4年間で次々と事業を始め、いずれも成果を上げている。今後は、すべての市民が輝ける社会を作りたいと考えている。

課題としては、福祉、教育事業を今後も発展させるには財源的な課題が出てくる。特に生産年齢人口が減少し、個人市民税が減ってくる。これを補うため、現在進めている産業集積地の整備を進めるとともに、県道名古屋岡崎線の延伸を愛知県並びに刈谷市と進めていく必要がある。残る工区についても県に整備してもらふ必要がある。

福祉分野では超高齢社会のさらなる深化がある。「豊明モデル」と国から評価を受けている団体、学校、医療機関、福祉法人、介護が本業でない民間企業まで含めた地域包括ケアをさらに広げ、健康寿命を延ばすことが重要である。

問 次期も残された課題や取り組むべき施策、事業を担っていただけるものか。

答 中長期的に最も重要な課題は公共施設の適正配置である。行政改革の一丁目一番地として取り組んでいる。

指摘のとおり、まだ道半ばである。ぜひ、次の4年間も市政のかじ取りを担わせていただきたい。そう願う、多くの課題に向けて先進事例となることを厭わず果敢に挑戦する体制が構築されてきた。引き続き、市民第一、市役所一丸の姿勢で取り組んでまいりたい。

一般質問

豊明の下町ロケット ふるさと納税の実情について

近藤 ひろひで 議員



豊明の下町ロケット 市内の町工場について

- 問** 市内の企業では、日本の産業に欠かれない製品が数々作られているが、市内の工業についてどのように把握していますか。
- 答** 市内中小企業の実況は良好である企業が多いが、人材の確保に苦慮しているとのことで、行政として支援の必要性を感じています。
- 問** 取り組んでいる施策には、どのようなものがありますか。
- 答** H28からは地域活性化推進室で、新たな企業支援に関わる施策を展開してきました。
- そして、近隣自治体と「合同企業説明会」を開催しています。
- 問** 「豊明の下町ロケット」というネーミングで各工場を紹介して、バックアップしていくことはできないでしょうか。
- 答** 市内の企業を紹介し、

- 市民の方にも知ってもらえば、企業への理解が深まり、採用活動の支援という意味で意義のあるものであると考えます。
- 問** 豊明市にいたたくふるさと納税寄附金と、市民の方の他市への寄附による市民税控除額の差額がマイナス6000万円と推定されます。魅力的な返礼品の開発に取り組んでいただきたい。
- 答** 豊明市の抱えている課題に寄与できるように返礼品の開発をしていく。たとえば「空き家管理」「郵便局による見守りサービス」「墓地の管理」など、効果的にPRしていきたい。



「ふるさと納税」の 実状について

一般質問

ひまわりバスのバス停待合環境について 工業用地開発に伴う企業立地について 勅使テニスコートについて

鵜飼 貞雄 議員



- 問** バスの到着時間の遅延に対する改善策は。
- 答** 新路線では現状の遅延時間を参考にダイヤ設定をしております。
- 問** 雨天時、前後駅ロータリーの降車所は水たまりになっていませんか。何か対策はできませんか。
- 答** バス停に寄せて停車することや、スロープの設置などの対応が可能か運行事業者と協議します。
- 問** 工業用地開発について
- 問** 新規工業用地に対する企業の反応は。
- 答** 主に製造業や物流業から、現在まで62件の問い合わせがあります。
- 問** 面積規模が大きくない市内企業も、新規工業用地へ立地することで住工混在地域の課題解消にもつながると思いますが。
- 答** 最低分譲面積の設定について検討中です。住工混在地域で十分な企業活動ができない企業にとって、課題解消の一助になると考えています。
- 問** テニスコートについて
- 問** 改修後、コートサーフェスの違いが大会等を開催する際に問題になると思いますが。
- 答** 現状では費用面から全面改修はできませんので、現況をあらかじめご理解の上で利用していただくこととなります。
- 問** 勅使テニスコートの意義は何でしょうか。
- 答** スポーツに親しむことは、市民の健康増進に大きく寄与しますので、快適に施設を利用できるように、テニスコートに限らず、施設改善にも取り組んでいきたいと考えています。

一般質問

食品ロス削減、市民が気持ちよく施設を利用するために 放置自動車、違法自動車対策について

三浦 桂司 議員



- 問** 生ごみ堆肥センターの受け入れを中止して2年が経過。新しい東部知多クリーンセンターの建設負担金が生じている。生ごみ減量対策やフードドライブを行政が後押しする予定は。
- 答** 広報で、食品ロス削減の啓発として、10日・30日を「食材使い切らないと駄目デー（食品ロスは駄目デー）」と促し、家庭系可燃ごみ20%削減を目標にしている。フードドライブはHPなどで積極的にアピールしたい。
- 問** 市民が気持ちよく公共施設を利用するために、文化会館などにエアータオルが設置されておらず、設置を要望する。
- 答** 場所、費用面など、多方面から検討する。



- 問** 放置自動車・違法駐車対策について
- 問** 市内各所に、ナンバープレートを外した自動車や長時間駐車する車がある。所在者が不明の場合、どのような手順で、撤去しているのか伺いたい。
- 答** 放置車両を発見したら、所有者について愛知署と協議、6ヶ月の撤去勧告を経、廃棄物の認定を行い、撤去している。
- 問** 長時間駐車については、愛知署パトカーでの巡回や、安全監視員が青パトで巡回している。
- 問** 法令上6ヶ月以上経過しない撤去できないか。
- 答** 法令に従い手続きを行う。



豊明団地内の放置、違法自動車



境川橋堤防の放置自動車

一般質問

「児童生徒の自殺予防」について 「朝食を食べない児童の増加」について 「歴史民俗資料室の今後」について

蟹井 智行 議員



- 問** 子どもを直接対象として自殺予防教育を行うことは、子どもが悩んでいる友人に気づき、声をかけ、話を聴いて必要な支援につなぐという「ゲートキーパー」としての役割を果たせるよう養成することが必要になってきます。いかがお考えでしょうか。
- 答** 子どもたちがゲートキーパーとしての役割を担うことは必要なことであると考えます。今後ともゲートキーパーとしての役割を意識した自殺予防教育を展開していきたいと思っています。
- 問** 「朝食を食べない児童の増加」について
- 問** 教育委員会として、朝食を食べてきていない子どもに対し、学校や先生方にどのような対応や指導をしていく考えですか。
- 答** 朝ご飯を食べる必要性をしっかりと各家庭へ伝えていくとともに、学
- 問** 歴史民俗資料室には法的に学芸員を設置する必要がありませんが、社会教育指導員を現在配置しており、こうした専門職員を市史編纂室の一員として配置する予定です。
- 問** 学芸員の資格のある方を唐竹小学校跡地施設南館1階の「まなび・歴史ゾーン（歴史民俗資料室関係）」に配置していただませんか。
- 問** 「歴史民俗資料室の今後」について
- 校が出している保健だより等でもその必要性を伝えていきたいと思っています。子どもたちの健康を第一に考え、根気強く各学校において、指導を継続していきたいと考えます。



豊明市歴史民俗資料室

一般質問

幼保無償化・保育民営化の効果と影響を検証する
南部公民館への窓口移設で利用減少、改善を求める

山盛 さちえ 議員



幼保無償化について

問 無償化の効果は？

答 子育て世帯の負担が軽減され、出生率向上が期待できる。行政は費用負担や事務量が増える。

問 市政への影響は？

答 年間1億9千万円ほどの保育料減少が見込まれる。幼稚園から保育園への転園等が考えられるが、把握し切れていない。

問 少子化対策のために、3歳未満児の非課税以外にも保育無償化、または、一部軽減を考えては？

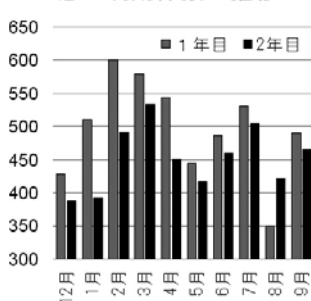
答 潜在的待機児童の解消を優先したい。

保育の民営化について

問 公立園を通して保育需要や課題が把握され、的確な子育て支援ができる。複数園で地域やボランティアの協力もあつた民営化によりこれらの機能が弱まらないか？

答 保護者の不安がないよう、市の責任でやって

窓口利用件数の推移



いくものと考えている。

南部公民館への窓口業務移設について

問 移設で開所時間が週50時間から17時間に短縮された。利用件数は目標を大きく後退。原因は？

答 利用は1割弱だが、南部の方の利便性はあつたと感じている。

問 原因の答えがない。決算でも減少を指摘したが、何を検討したか？

答 ひまわりバスでの案内や市ホームページ改修を今検討している。

問 今からでは遅すぎる。開所時間拡大の考えは？

答 移設のPRをする。

一般質問

宅地開発は、人口・税収増と公開の視点で進めよ
すい臓がんの早期発見への検診実施を
地震時のブロック塀対策について

後藤 学 議員



問 寺池地区の区画整理は、地権者一人平均1億円以上、全体では約30億円の開発利益が出るが、補助、関連工事等で約5億円の持ち出しがある。人口、税収の伸びは試算しているか？

答 現状ではお答えできる資料がない。

問 しっかり採算性を考えていただきたい。また、事業が完了した阿野平地地区では、一戸建設中だけ。利用をどう促すか？

答 寺池は考えていないが、間

米では分譲なと集合的な流動化の助言を考えている。



すい臓がん早期発見への検診実施を

問 すい臓がんの死亡率は全がんで何位か、また

5年生存率は何%か。

答 死亡率は5位。5年生存率は6・7%という非常に低い状況である。

問 がん全体の生存率が60%を超える中で、すい臓がんは90%以上の人が亡くなる深刻ながんだが、最近、超音波で簡便に異変を発見できることが注目されている。この検査を導入しては。

答 一律に導入はまだ少し早いと感じている。

地震時のブロック塀対策について

問 ブロック塀危険箇所120件のうち補助申請8件と少ないのは、補助が足りないのでは。

答 申請状況を確認しながら、必要なら拡充を考えてい。

問 調査したのは重点地区のみと聞くが、その他の地区の調査の計画は。

答 今後は、北・中・南部と3年巡回で周知していきたい。

一般質問

市民サービスの向上について
骨髄バンク事業の推進について
出産支援タクシーについて

一色 美智子 議員



問 マイナンバーカードの普及促進について伺う。

答 月に1回、土曜または日曜の午前中にカード交付窓口を設けている。

問 魅力あるマイナンバーカードにするためにコンビニ交付について伺う。

答 費用対効果の面からカードの交付率を上げることを最優先に考える。

問 カードの交付率を上げる取組みとして、まちかど運動教室等に出向いて交付手続きのお手伝いができないか伺う。

答 市役所内での交付申請を補助するような取り組みを検討していきたい。

問 お悔やみコーナーの設置。高齢者の方や遺族の方の負担を軽くするために、市民課の窓口の横のところで豊明版お悔やみコーナーを設けることはできないか伺う。

答 プロジェクトチームの方で検討していきたい。

骨髄バンク事業の推進

問 今後の周知・啓発について伺う。

答 キャンペーンなどを企画して進めていきたい。

問 骨髄バンクドナーに対する支援の拡充について伺う。

答 骨髄提供ドナー助成及び骨髄提供ドナーが勤務する事業所への助成の実施について、前向きに取り組んでいきたい。

出産支援タクシー

問 もしもの時に妊婦の心強い味方になってくれる出産支援タクシーについて伺う。

答 心配をしなくて利用できるタクシーがあることは、安心して出産を迎えられると考える。

今後、現在の状況等を把握しながら、タクシー会社を訪問していきたい。



一般質問

二村台地区新設校開設と
唐竹小学校跡地活用についての考えについて問う

早川 直彦 議員



二村台地区新設校開設

問 今までの一般質問では少人数クラスを実現するため、市費による教員配置や机・椅子などの買い替えの答弁にとどまっている。統合は、教育環境の充実が目的で小規模校の良さに重点を置いているが、約3億円の校舎改修で達成できるのか？

答 校舎改修はハード面の改修だが、基本方針のより良い教育環境の実現のために、35人学級の実現や、外国籍児童の日本語教育の充実など、ソフト面の対応も考えている。

問 教育は公平でなければならぬが、他校の改修や設備増強の考えは？

答 他校の施設保全にかかる改修は、今後、個別施設計画を元に検討する。

新設校でのICT機器などの新たな取り組みは、モデル校として実施・検証し、一定の成果があれば他校にも展開したい。

唐竹小学校跡地活用

問 改修費用や開設後の維持管理コストは？

答 詳細設計が決定しておらず公表はできないが、エレベーターや駐車場、バリアフリー化などの費用がかさむことが予想され、不要な改修を避けて費用の軽減に努めたい。

問 12月開催の市民説明会で参加者から出された貴重な意見を、今後、どのように反映するのか？

答 庁舎内部で協議して、有益なものについては実現できるかを検討したい。

■整備後の配置イメージ図（全体）



一般質問

教育環境及び子どもたちの学力について

近藤 善人 議員



問 右表の結果についての教育委員会の考察は。

答 小学校における傾向については、真摯に受け止め改善策を検討していく必要がある。

問 本市での小中学校における家庭学習の取り組みについて。

答 学習問題検討部会で作成した豊明市スタンダードによる家庭学習の目安を周知している。

問 協働の学びについて、小牧市への視察の成果は。

答 先生たちが授業改善に前向きになっている。また、授業に参加していない子どもがいない。

	小学生	中学生
2013	31 位	10 位
2014	43 位	11 位
2015	43 位	21 位
2016	国 42 算 42	国 28 数 6
2017	国 43 算 46	国 12 数 6
2018	国 46 算 44	国 8 数 5

全国学力テストランキング
愛知県順位（47都道府県）

問 協働の学びについての課題は。

答 グループによって進捗状況が異なるので、様子を観察しながら発問をして授業を作る苦労があるが、軌道に乗ってきたと思っている。

問 教育長に就任してからの成果は。

答 市費で養護教諭を雇用したことにより相談体制が確立され、不登校生徒も減少した。

問 教員の働き方改革の進捗状況は。

答 電話の自動切り替え（留守番電話）は、特に大きな苦情もなく、保護者には理解していただいていると思っている。

問 部活動の朝練については、4市町の教育長と指導主事、校長代表の集まりで、原則廃止の方向。

問 置き勉強道具について。

答 禁止はしていない。置いていっていいものはリスト化している。

一般質問

防災・減災について

近藤 千鶴 議員



問 防災フェスタ・防災サポーターの今後は。

答 今後も行っていく。防災マップの活用は検討する。防災マップの更新時には、ベトナム語も作成していく。

問 備蓄品の推進は。

答 今後も、県費補助金を活用して増強していく。液体ミルクについては、調査研究していく。

問 マンホールトイレの推進は。

答 今年度より、3力年で市街化区域内の小学校7校、中学校1校に設置する。避難所開設職員には、取り扱い方法を熟知させていく。防災の日にあわせ庁舎内において、何らかの展示ができるように前向きに検討する。

問 災害協定の今後は。

答 40を超える災害時の協定を結んでいる。今後も民間事業所にご協力いただき、協定を推進していく。カップ式自販機は、災害時にお湯を使え大変



重宝と思う。南部地域への設置は業者と協議する。

問 自主防災組織連合会への支援は。

答 地域に出向き訓練や講和を行い、地域の防災力強化に努めていく。来年度、中央小学校区で5つの地区が集まる自主的な防災訓練が予定されているので、自主防の理事会で紹介していく。

問 防災訓練の今後は。

答 来年度は、総合訓練として、公助の部分をメインにする。ペットを連れた避難、障がいの方に参加いただけるプログラムを考え、訓練中の配慮もしていく。

一般質問

空き家対策は空家等特措法にのっとり迅速な対応を！ 市職員2%の賃下げも人事院勧告通り地域手当で調整を！

宮本 英彦 議員



問 本市の空き家の実態は。

答 空き家は推定値で283戸。苦情等のある空き家は30戸程度。内、特定空き家の可能性のある空き家は5戸程度ある。

問 特定空き家措置のステップに勧告・命令・行政代執行等がある。勧告の対象になれば固定資産税が6倍、都市計画税が3倍に増額する。本市の特定空き家に対する基本的な考え方は。

答 今、国のガイドラインに従って特定空き家を判定する基準を策定している。判定基準が定めれば勧告等も当然行う。

問 近隣に大変な迷惑をかけている放置空き家2件の相談に關与している。勧告までの程度の期間がかかるのか。

答 市も2件については把握、ある程度接触している。ので早い時期に勧告まで行けると思っている。

問 空き家相談体制の充

実に向け都市計画課の相談体制の強化が必要ではないか。

答 今後、深刻な空き家対策が必要になる。都市計画課の人員を強化する。

問 平成26年に公務員の給与制度の総合的な見直しが行われ、俸給表が平均2%下がった。そのとき、地域の民間給与との格差を地域手当で調整するよう支給割合も見直され、本市は地域手当10%を15%へ段階的に引き上げるよう人事院勧告が出された。何故人事院勧告どおり支給しないのか。今後の考え方は。

答 本市の財政状況を踏まえ10%としている。将来、地域手当が払えない状態になっては家計が不安定になる。10%は維持したい。組合との話し合いで理解をいただいていたと認識している。

一般質問

過去に行った質問の結果と進捗について問う (平成28年12月～平成30年6月)

清水 義昭 議員



問 平成28年12月から平成30年6月に行った一般質問を振り返り、結果および進捗についてお聞きする。

答 歴史資源を活用した観光振興策については、グッズ販売を継続することによりPRを引き続き行っていく。VRやWiFi等の活用は、価格と集客効果を検証しながら実現性については引き続き検討していく。

桶狭間古戦場伝説地が夜間非常に暗く防犯上よくない件については、照明灯の増設と既存照明の照度アップを行った。

同地の駐車場確保については、付近に民間のコインパーキング等の整備が進みつつあるため、利用を紹介していきたい。

観光施設や防災拠点への公衆無線LAN導入については、費用対効果を考えながら引き続き検討していきたい。

新生児聴覚スクリーニ

ング検査への補助については、前向きに検討していく予定。

子どもの視覚検査は非常に重要であり、測定機器の利用については、より精度を高めるといふことで、今後も研究、検討していきたい。

産後ケアについては、宿泊型を開始した。市内で大学教員の看護教員と助産師が、デイケア型を立ち上げた。

道路上の交通施設については、市が管理するカーブミラー等の支柱の腐食状況を主眼に触診による全数点検を行い、必要なものについては応急処置を行った。

婚活については、市内の結婚相談所と企画内容の相談を行った経緯はあるが、現時点においては、具体的な方法において検討段階中である。今後、実現性や事業に対するニーズ、効果などを調査研究していきたい。

一般質問

豊明市の将来の展望について 市長の掲げる大金星のまち豊明に向けて

月岡 修一 議員



問 「豊明市の将来の展望について」は重複した質問で、すでに他の議員への丁寧な答弁がありましたので、質問内容を「市長の掲げる大金星のまち豊明に向けて何が必要か」に絞って質問をさせていただきます。

私は過去4人の市長と仕事をさせていただきましたが、小浮市長は特段優秀な市長だと認識いたしております。副市長の時代に変な苦労を体験されていましたが、その苦労を乗り越えた小浮副市長の姿を見ていて、私は小浮副市長を将来の豊明市の市長に推薦できる人物であると心に決めていました。最近では小浮市長に任期への期待を求める市民の声が高まっています。是非とも次期も出馬し当選を果たして、豊明市の市長としてその優れた能力を発揮していただきたいと切望いたしております。

答 この4年間を振り返り、どのような市民活動が拓かれていったのか確認してみました。最近では、新たに市民交流センターができました。地域的に言えば、坂地区では以前から見守り活動がありました。また、他の地域でも市民の力で交流拠点ができました。まちかど運動教室もずいぶん広がり、地域の交流サロンも毎年広がっています。

また、議会の方でもいろいろな取り組みをされました。日曜議会も3年間やりましたし、議場コナサート、子ども議会も開催されました。

これからも議員の皆さんとは切磋琢磨しながら指導、助言をいただき、一人残らず市民のみなさんが輝き大金星を掲げられる街にしたい。そして暮らしを向上させる、その一点の目標に向かって努力してまいりたい。そのように考えています。

一般質問

市内の川でもマイクロプラスチックを検出 プラスチックごみ対策の条例を

富永 秀一 議員



問 プラスチック製のごみによる海洋汚染が世界的に問題になっています。東京湾で取ったイワシの8割から5mm以下のマイクロプラスチックが出たという調査もあります。プラスチックの添加剤には有害なものもあり、魚の脂分などに蓄積される可能性もあります。

プラスチック製品のポイ捨て禁止や、米国シアトル市のように、使い捨てのプラスチック製ストローやスプーンなどの無料配布禁止などを定めた条例を策定する考えは。

答 既に空き缶等のごみポイ捨て及びふん害の防止に関する条例を定めていることもあり、考えていない。

問 今回、市内の河川でプラスチックごみが見つかるか、調査しました。大きなレジ袋などの他、いくつもマイクロプラスチックが見つかり、ショックでした。学校の環境



皆瀬川で見つけたマイクロプラスチック

その他、臨時の南海トラフに関連する情報が出た場合に備えてチェックリストを作成してはどうか、タイムラインによるため池等の事前落水が不十分ではないかといった質問をしました。

学習のような形で調べてみてはいかがですか。

答 即答はできないが、重要性は十分認識した。

問 認知症の方の事故に備えた保険を市の負担で起こし、多額の賠償金を請求される例があります。年間1人20000円程度の保険料を負担する制度を導入する自治体もあります。当市での導入は。

答 研究したい。

豊ヶ岡学園 親善スポーツ交流会 平成30年11月20日

11月20日に市議会での市内の豊ヶ岡学園を訪問し、園生の皆さんとスポーツ交流、懇談をしました。

豊ヶ岡学園は、家庭裁判所において比較的短期間で改善更生可能と判断された少年を短期処遇により更生し、社会復帰させることを目的にしている保護施設です。

到着後、学園長より学園の現状等のお話がありました。職業指導として「しぼり」と「やきもの」を作っており、それをセッットにしてふるさと豊明応援寄附のお礼の逸品にとりより依頼されたそうです。園生の皆さんは短期間の指導の中ですが一つ一つの作品に思いを込めて一生懸命に取り組んだとのことでした。

スポーツ交流では、園生さんと議員の合同チームを3グループつくり、ソフトバレーボールの試合を行いました。試合が進むにつれ議員はボール



園生の作ったふるさと応援寄附の返礼品

に迫っていくのがやっとな状況に対し、園生さんは最後まで元気一杯でした。その後、懇談会が行われました。園生の皆さんは初めはとても緊張した様子で、中には「何を話したらいいかわかりません」と言う子もいましたが、議員からの問いかけに少しずつ緊張もほぐれ、自分の特技などを話してくれました。

園生の皆さんが今、決意されている気持ちを社会復帰しても持ち続けられることを願います。

一般質問

外国籍住民の対応について 国保税の負担減免について

郷右近 修 議員



問 外国籍住民の方が、ピーク時だった2009年と同等まで急増している。「その他国籍」が増えているが、状況は？

答 10月末現在、多い順にベトナムの方が482人、インドネシアの方が85人、ペルーの方が80人となっている。

問 ごみの分別に対応できていない方の例を聞くが、対策は？

答 平成30年度、ごみのパンフレットのベトナム語版を作り、国際交流協会主催の日本語教室で分別の説明会も開いた。

問 全国で技能実習生の方が30年前半だけで4千人以上失踪している。住民票の発行を担う自治体にとっても影響は大きいと思うが、虐待等の実態調査をしては？

答 31年から広報にベトナム語版の追加を検討しており、「困った時はこ

問 国保は加入者が払う税に依拠した運営が難しくなっている。加入者が減っているのに、法定外繰り入れ額を保てば相対的に国保税の引き下げができる。実行しては？

答 新制度では決算補填目的の法定外繰り入れは赤字とされる。計画的に削減を進めたい。



こへ」というようなチラシも出している。また、国際交流協会がスポーツやイベント等の交流の機会を広げているので、そういった中で声が聴ければと思っている。

低所得者の国保税を引き下げるために

健康福祉委員会行政視察

視察日：平成30年10月15日～17日
視察先：岡山県笠岡市・愛媛県今治市・香川県善通寺市

委員長：宮本英彦 副委員長：毛受明宏
委員：近藤ひろひで ふじえ真理子
山盛さちえ 杉浦光男 三浦桂司

②愛媛県今治市：介護ボランティア制度について
今治市の高齢化率も33・4%と高い。高齢者が介護支援のボランティア



①岡山県笠岡市：高齢者福祉推進計画・認知症サポートについて
笠岡市は高齢化率35・6%と非常に高いことから、介護、認知症予防事業を強化。特に認知症の早期発見・早期対応を目的とした認知症「気づきシート」を薬局・金融機関・コープ等へ配付、認知症の疑いに気づいたらシートに書き込み、市または地域包括支援センターへ情報提供する仕組み。本市の高齢化率は25・4%であるが今後、認知症の早期発見・早期対応に向けた事業強化が必要と考える。

③香川県善通寺市：子育てネットワークについて
A活動を通じて地域貢献することを積極的に奨励・支援している。ボランティア活動に少しポイントが付与される。ボランティア登録者は226人。本市も高齢者ボランティアポイント制度があるがポイント交換者は129人。ボランティアの拡大強化が必要である。

+++++

建設文教委員会行政視察

視察日：平成30年10月24日～26日
視察先：東京都日野市・山形県米沢市・東京都小金井市

委員長：鶴飼貞雄 副委員長：近藤善人
委員：後藤 学 郷右近修 清水義昭
蟹井智行 近藤千鶴

①東京都日野市：ICT活用教育について
全国に先駆け、小中学校の教育現場でICTを活用している。成果は数字としては表れづらいが、子どもが学習に取り組む姿勢も変わり、手ごたえは感じている。

②山形県米沢市：企業立地について
中小企業基盤整備機構から未分譲の企業立地区画を安価で購入し、それを一般的な価格で販売した。差益を雇用促進の補助金に充てたことが米沢市の特徴だが、このような事例はごく稀なケース。企業立地により人口や企業の市外流出対策に効果が出ているようなので、本市でも新規工業用地開



③東京都小金井市：ごみの減量・資源化推進への取り組みについて
指定収集袋を有料化する際に、収集方法を戸別収集に変更したことや、ごみ相談員制度を設け迅速丁寧に問題解決に当たったことから、市民からの苦情は減少しているようである。また、高齢者や障がい者宅に個別訪問収集をし、同時に安否確認を行っている点は非常に合理的である。

ごみ非常事態宣言を発令したことが市民や職員の意識を高める契機となったようであり、参考となった。

議会運営委員会行政視察

視察日：平成30年10月9日～10日
視察先：大阪府堺市・愛知県田原市

委員長：早川直彦 副委員長：近藤千鶴
委員：後藤 学 清水義昭 蟹井智行
近藤善人 鶴飼貞雄 毛受明宏

①大阪府堺市：議会力向上への取り組みについて
平成21年9月の堺市長選挙で新市長が誕生し、市長の提案に対して議会がそのスピードに対応することができず、自らの議決能力を高める必要性が生じた。

②愛知県田原市：タブレット端末利用について
タブレット端末の導入自体が目的ではなく、議会内部の効率化などの目的を達成するためのツールの一つとして導入されている。



田原市役所議場にて

+++++

総務委員会行政視察

視察日：平成30年10月17日～19日
視察先：香川県高松市・愛媛県西予市・大分県別府市

委員長：富永秀一 副委員長：一色美智子
委員：村山金敏 早川直彦 月岡修一
近藤郁子

①香川県高松市：地域コミュニティ継続計画
大規模災害時は自助、共助が重要となるため、高松市は各小学校区に地域コミュニティ継続計画の策定を呼びかけている。計画には、その地域で想定される災害、災害情報の手方法、避難に関する情報が発表された場合の行動などがまとめられている。

②愛媛県西予市：ICTを活用したペーパーレス化から働き方改革への取り組み
人口減少などで財政が苦しくなる中、職員の意識を改革し生産性を向上させるため、オフィス改革に取り組んでいる。まずは1つのフロアで実施。ペーパーレス化を



進め、書類を大幅に削減。ロッカーや袖机を撤去し、扇形に机を配置。

③大分県別府市：総合窓口と届出支援ツール
総合案内の中に、死亡に特化したワンストップ窓口としておくやみコーナーを設置。

議会報告会2018の報告

豊明市議会では、「市民に開かれた議会」をめざし、毎年議会報告会を開催しています。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。第1部、各常任委員会の報告、第2部、議会へのご意見、アンケートの結果は以下の通りです。

日時：平成30年11月17日（土）午前10時～
会場：豊明勤労会館 参加者：第1部 37人、第2部 24人

今年度は、議会報告会のポスターを市内の各種施設に掲示させていただきました。市内の高校にも参加を呼びかけました。当日は星城高校生が7人参加してくださいました。

第1部全体会 主な内容

総務委員会

- ① いじめ等に関する重大事態発生時調査委員会設置条例の制定
- ② 豊明市民交流センターの設置

健康福祉委員会

- ① 健康寿命と平均寿命について
- ② 介護予防について

建設文教委員会

- ① 市道桜ヶ丘沓掛線道路築造工事
- ② 学校トイレ洋式化

議会改革推進協議会

- ① 何のための協議会か
- ② これまでの取り組み

第2部ご意見伺います

総務委員会

- いじめ問題では被害者に寄り添うことも大切だが、加害者になってもう側も何らかの問題を抱えているのではないかと思うので、心理的なフォローができるが良い。
- 市民交流センターができることで、市民活動室が減る。部屋を持つていない団体は会議する場所が見つからないという問題がある。



- 花の街なので「フラワールード」「花の大使」「花の日」など知恵を集めて花を活かした地域づくりを進めてほしい。

- 豊明市は外国人住民が多いが、防災訓練や地域活動に外国の方が参加できていない。多言語対応の防災アプリを作っては。

健康福祉委員会

- 病気等で寝ていても健康寿命に入るのか。
- 藤田医科大学病院から健康についての出前講座をしていただいており非常に有効だ。
- 地域の健康体操に参加している方がいる。
- 高齢化等に伴い、区長や町内会長のなり手がいない。



- 外国人の町内会への加入に積極的に取り組んでほしい。
- 外国人労働者は日本の仕事につきにくい。

建設文教委員会

- 二村台から前後駅までのバスがとても遅れている。今後桜ヶ丘沓掛線が開通したらもっとたいへんになるのではないかと。
- 学校エアコン設置について。中学校は再来年だがその間の対策はどうするのか。
- 生徒は、ストレス発散が必要なので、体育館を涼しくしてほしい。
- 工業立地や市街化開発の予算が足りているのか。
- 中学校のトイレ洋式化はいつか。



- 桜ヶ丘沓掛線工事についての増額理由を知りたい。
- 勅使グランドB面のトイレが男女兼用なので、使いにくい。

アンケートから

報告会への参加は？

初めて	18人
2回目	4人
3回目	2人
4回目	4人
5回以上	1人
回答なし	2人
第1部について	
よかった	19人
どちらとも言えない	6人
よくなかった	2人
無回答	3人
1部不参加	1人

- ◎寄せられた声
- ◆説明がていねいで分かりやすかったです。
- ◆委員会ごとにリズムよく詳しく報告されて、とてもわかりやすかったです。
- ◆議員のみなさんは細かいところまで報告されているなと思いました。
- ◆時間が限られている中で、ある程度疑問が解消された。

第2部について

よかった	11人
どちらとも言えない	5人
よくなかった	2人
無回答	3人
2部不参加	10人
◎寄せられた声	



自由記述欄

- ◆ 議会の行なっている活動をまったく知りませんでした。今回の議会報告会を通して興味をもつことができました。
- ◆ 議会が少ないので、より多くの市民の意見が伝わることでできるような機会が増えるといいなと思います。
- ◆ 高校生の参加は良いことです。
- ◆ 参加人数が少ないのではないかと。各議員はもう少しやる気を出して市民参加を増やしてください。
- ◆ 議会IT化の検討について、時間がかかりすぎた。
- ◆ この報告会のPRに努力したことはわかるが、その割に参加者が少ない。
- ◆ 貴重なご意見をいただきました。議会として調査・研究の必要があるものは、今後、検討していきます。
- ◆ 議会報告会の詳細は、議会ホームページをご覧ください。

議会改革推進協議会

議会基本条例の見直し
3月議会に上程予定

- ① 災害時の議会対応
大規模災害など非常時においても迅速な意思決定と多様な市民ニーズを反映するための行動基準。
- ② 参考人及び公聴会制度
政策水準の向上のため、市民や学識経験者などが意見を委員会ですべる機会を確保し、討議に反映。
- ③ 市民意見の把握
多様な市民の意見を把握するため、意見交換会など複数の方法を明記。
- ④ 議会モニター
議会運営に反映させるため、広く市民の意見を聴くモニター設置が可能。

- ⑤ 政策形成過程の説明
市長等が重要な政策を提案するとき、その背景・目的・効果等についての資料提出を、議会が求めることを可能とする。
- ⑥ 文書質問
定例会議時には一般質問ができるが、休会中に市長等に対して文書質問を行うことを可能とする。
- ⑦ 議員間討議及び意見集約
議員相互の討議を中心とした運営に努め、その結果を市政に反映するよう努めることを明記。
- ⑧ 専門的知見の活用
議案審議の充実、政策形成機能の強化に、学識経験者からの専門的知見を活用することが可能。
- ⑨ 見直し手続き
条例の目的が達成されているかを、任期の中間年を目途に全議員で検討。

平成30年 議会の活動状況

●議会活動の概要

平成24年 4 月 1 日より豊明市議会基本条例が施行され、通年議会を実施しています。平成30年 5 月15日から平成31年 4 月29日まで
の350日間が平成30年定例会の会期となっています。このほかに「議会運営委員会」や「全員協議会」なども随時開きました。
また、議会で審議した議案は、市長提出案件が107件、議員提出案件が12件であり、提出された請願が12件、陳情が13件でした。

1.本会議開催状況

会 議 名	議会期間	日 数	本会議日数	傍聴者数
3 月 定 例 月 議 会	2月22日～3月23日	30日	7日	24人
開 会 議 会	5月15日	1日	1日	1人
6 月 定 例 月 議 会	6月1日～6月26日	26日	6日	8人
9 月 定 例 月 議 会	8月28日～9月27日	31日	5日	20人
1 2 月 定 例 月 議 会	11月29日～12月21日	23日	7日	31人
合 計		111日	26日	84人

2.委員会等開催状況

委 員 会 名	開催数
常 任 委 員 会	18回
特 別 委 員 会	12回
議 会 運 営 委 員 会	26回
全 員 協 議 会	13回
会 派 会 議	20回
常 任・特 別 委 員 会 察 行 政 視 察	9日
そ の 他 の 会 議	77回

3.議決状況

市 長 提 案			議 員 提 案		
地 方 自 治 法 第 9 6 条 関 係 (15号を除く)	条 例	50件	条 例		3件
	予 算	32件	規 則		0件
	決 算	10件	修 正 議 案		1件
	そ の 他	4件	意 見 書		5件
専 決 承 認 案 件		0件	決 議		2件
その他(人事案件等)		11件	そ の 他 (動 議)		1件
合 計		107件	合 計		12件
議 決 状 況	可 決	97件	議決状況	可 決	7件
	修 正 可 決	0件		否 決	5件
	否 決	0件			
	認 定・同 意 等	10件			
	撤 回 承 認	0件			
	継 続 審 査	0件			

3月定例月議会の開催日程（予定）

2月22日(金) 本会議(議案上程・提案説明)	3月 6日(水) 総務委員会
2月25日(月) 本会議(一般質問)	3月 7日(木) 健康福祉委員会
2月26日(火) 本会議(一般質問)	3月 8日(金) 建設文教委員会
2月27日(水) 本会議(一般質問)	3月11日(月)・12日(火) 予算特別委員会
2月28日(木) 本会議(一般質問)	3月19日(火) 本会議(委員長報告・討論・採決)
3月 4日(月) 本会議(議案質疑・委員会付託)	

※2月22日の本会議のみ午後1時より開会し、それ以外の本会議・委員会は午前10時より開かれます。
上記は予定のため、変更される場合がありますので、ご了承ください。
詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

電話 0562-92-1121

※次回の議会だよりの
発行は5月1日です。

お詫びと訂正
議会だより229号18ページの議員名に誤記がありました。
誤 近藤学
正 後藤学
関係各位にご迷惑をおかけしましたことをお詫びします。